

「住み続けたい」を目指して



辺区域の土地利用推進本格化



篠津第二児童クラブ

問 全国大会出場選手派遣補助事業の申請についての概要は。

答 交通費、宿泊費などの領収書の写し、出場者名の記載されたプログラムおよび結果表などを添付し申請するものである。

問 白岡駅西口線道路改良事業について、用地買戻しの面積は。

答 白岡市土地開発公社より、買戻しを行うもので、面積は3筆4,298㎡であり、予算には物件補償の費用も含まれている。

問 学童保育所新設事業について、篠津第三児童クラブの新設ではなく、篠津第二児童クラブの建て替えは検討しなかったのか。

答 2階建て施設への建て替えも検討したが、工事期間中の児童の保育場所の確保が困難なため、新設とした。

問 白岡中学校周辺土地利用協議会の資料では、白岡中学校の周辺区域のまちづくりの事業化に関する協定書の費用負担額が9,600万円であった。債務負担行為の3分の1との説明であったが、分け方については。

答 土地利用協議会総会の時には、すでに、この度の事業化検討パートナー募集に係るプレゼンテーション審査が終わっており、候補者の見積額をもって、協定書の費用負担額とさせていただいた。説明は当初予算ベースの金額であるため、違いがある。

問 排水路等維持管理事業の予算額が増加しているが。

答 白岡郵便局脇の水路が調整区域境までボックス化されているが、調整区域境から東北自動車道側道までの蓋かけにかかる調査設計費用が増額となった。

反対討論

収入規模は順調に拡大し、財政調整基金の蓄積もあり、市独自の福祉や教育、さらには商工業や農業政策、観光政策などの強化が必要と考えます。31年10月には消費税10%への引き上げが予定されています。白岡としてもこれには反対すべきです。

賛成討論

本予算は厳しい財政状況の中にあっても、次代を担う子育て支援や都市基盤の整備事業、安心・安全な暮らしを支える事業、教育環境の整備事業など、将来の市の発展のための必要な事業について適正に計上されています。よって本予算を評価し賛成します。